



志津南

9月号 news

志津南ホームページ
https://shizu373.net

志津南学区の人口（7/31 現在）
世帯数 2,528 総人口 6,681 人
前月より -12 人

発行
志津南学区まちづくり協議会
Tel(fax) 077-563-6206
E-mail shizu373@machikyou.jp

昨年の子どもフェスタステージ風景



ステージ司会に「ぎんらら」さん 子どもフェスタ内容ほぼ決まる

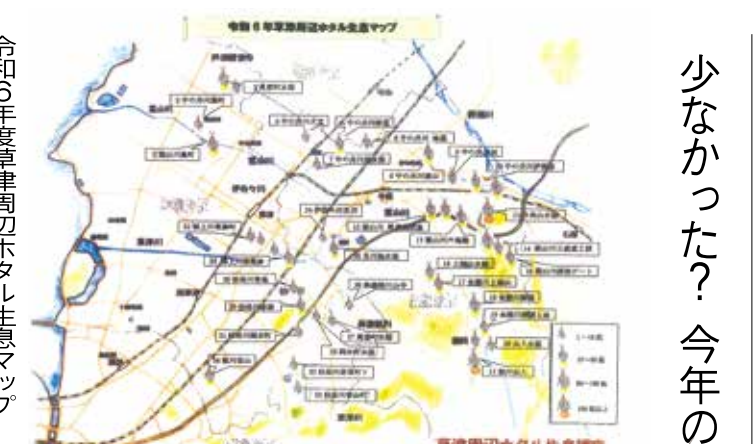
ふれあい推進委員会（馬場正尚委員長）が10月27日に開催する「志津南子どもフェスタ」の出店者、出演者が決まり、会場レイアウトもほぼ決まりました。昨年と同様、ステージや遊び模擬店・遊び体験コーナー・チャレンジコーナーが設けられます。フリーマーケットも出店。飲食模擬店は昨年にも増して充実しています。

遊び体験コーナーは、バルーンアート・けん玉・紙芝居、塗り絵・キャンディボックスづくりやブーメラン飛ばし、ペットボトルガッツ等楽しい遊びが一杯です。また季節の寄せ植えづくりも、やすらぎ学級生による「折り紙ゴマで遊ぼう！」のコーナーは初参加。南海トラフ地震に備え意識高揚のため、市危機管理課による防災啓発コーナーや消防団による消防車の展示も計画しています。

飲食模擬店は9店並びます。もつ煮込み・焼きそば・カレー・ピザ・焼きいも・ホットドック・フランクフルト・唐揚げ・コーヒークレープ・わたがし・ポップコーン・ポテトアイス等。メニューも豊富でお腹もいっぱいになりそうです。

遊べるフェスタは、バルーンアート・けん玉・紙芝居、塗り絵・キャンディボックスづくりやブーメラン飛ばし、ペットボトルガッツ等楽しい遊びが一杯です。また季節の寄せ植えづくりも、やすらぎ学級生による「折り紙ゴマで遊ぼう！」のコーナーは初参加。南海トラフ地震に備え意識高揚のため、市危機管理課による防災啓発コーナーや消防団による消防車の展示も計画しています。

「草津でホタルを楽しむ会」（鈴木道弘代表）が、手製のホタルの生息マップを持ってまちづくりセンターを訪れ、状況を話してくださいました。



少なかった？ 今年の「草津でホタルを楽しむ会」（鈴木道弘代表）が、手製のホタルの生息マップを持ってまちづくりセンターを訪れ、状況を話してくださいました。

「草津でホタルを楽しむ会」（鈴木道弘代表）が、手製のホタルの生息マップを持ってまちづくりセンターを訪れ、状況を話してくださいました。

フリーマーケットに、皆で楽しめる内容にしていきたいと思いますので、楽しみにしてください。会場には駐車場はありません。徒歩又は自転車でお越しください。

フリーマーケットに、皆で楽しめる内容にしていきたいと思いますので、楽しみにしてください。会場には駐車場はありません。徒歩又は自転車でお越しください。

腰のケア 大切な普段からの意識

講師の話に耳を傾けるセミナー参加者



志津南学区社協(河辺達也会長)は7月27日、志津南まちづくりセンターで、福祉セミナーを開催しました。「腰のケアに

よる健康促進」のテーマで、立命館大学スポーツ健康科学部 篠原靖司教授を講師に迎え、約70人が参加しました。

講演は腰のケアの理解に必要な腰椎の基本構造の説明より始まり、私たちにとって比較的身近な疾患である急性腰痛症(ぎっくり腰)・椎間板ヘルニア・腰部脊柱管狭窄症・腰椎圧迫骨折について、図やMRI画像を使って分かり易く説明していただきました。

各疾患の要因・対処方法・予防方法について理解を深めることができ、日常生活で腰のケアに役立てられる知識を得られた

暑さ吹き飛ばす夏休みのひととき

かがやきの丘「ふれあい広場」(堂本直美代表)は、7月24日、町内会館「きらり」で夏休みのイベントとして恒例の夏祭りを開催しました。写真。



夏休みに入り楽しみにしていた子ども達50人余りが集まり、まず自分特製のちょうちんを作って室内に飾り、お祭りに気分。そこへ太鼓や鐘の音もにぎやかにチンドン屋「こうあん一座」が登場。子どもたちも太鼓などを叩いて賑やかに遊びました。その後、暑くなった体をかき水で冷やしました。最後にくじ引きでペーパーヨーヨーや光るカラフルスプリングなどをゲットして、楽しい夏休みのひとときを過ごしました。

良い機会となりました。

また、歩き方や姿勢などを注意するだけで、体の負担を減らすことが可能であり、普段からのちょっとした意識が大切なのだと感じました。

みんなの笑顔溢れて...



ボランティアグループ「のびのび」(四方祐子代表)は、7月27日、志津南まちづくりセンターで夏休み子どもひろば「のびのび」を開催しました。写真。乳幼児、小学生、父兄など60人余が集まり、受け付け後、全員でクイズ大会、全身じゃんけん遊びで体をほぐし、元気な声を出しひとしきの遊びました。お茶休憩後、「吹き矢」「おじやみでポイ」「スパーボールすくい」「あてもの」の4コーナーに分かれて遊び体験をしました。どのコーナーも笑顔があふれていました。また乳幼児コーナーでは、子

今後、立命館大学学生さんによる体を動かした体ケア指導会の実施も計画していますので、皆さんの健康維持に役立てていただけたらと思います。(福祉部会部長 福井元規)

ども達が楽しそうに遊ぶ様子を見ながら、パパやママの交流風景も見られました。暑さも忘れてゲームに何度も挑戦する子どもたちと楽しいひとときを過ごすことができました。次回は12月にクリスマス会を予定しています。

健康づくり啓発

絆で説明する健推メンバー



志津南学区健康推進員連絡協議会(田井和子代表)は7月16日と26日の両日、健康づくり啓発講座を開催しました。16日、「ふれあいハウス絆」で「フレイル(虚弱)を予防しよう」をテーマに、地域サロン「かがやき」の25人の皆さんに食生活のポイントや日常生活で

の運動・よい睡眠のとり方等の説明をしました。続く26日は若草第五集会所で地域サロン「お茶の間」の40人の皆さんに、病気の予防や早期発見・早期治療に繋がる各種健診の必要性を伝えました。喫煙や飲酒が体に与える影響について

久しぶりのイベント



地域サロン「お茶の間」(小早川敏子代表)は7月26日、久しぶりにイベントを開催しました。写真。その後「紫首ヨシ笛の会」の皆さんによる心地よい演奏で癒されました。「浜辺の歌」「北の国から」「五番街のマリー」など懐かしい歌を皆で合唱し、暑さも吹き飛ばす楽しいひとときを過ごしました。

の正しい知識と糖尿病予防については、間違い探し絵を見ながら食生活の見直しを一緒に考えました。最後に指遊びで盛り上がった後、推進員手製のカルシウムたっぷりのお焼き煎餅を試食、おいしい笑顔が見られました。

まず健康推進員さんから「食事・運動・社会参加」が健康につながることを聞き、脳トレにつながる「手指運動」の体験、カルシウムいっぱい「手作り煎餅」の試食もしました。その後「紫首ヨシ笛の会」の皆さんによる心地よい演奏で癒されました。「浜辺の歌」「北の国から」「五番街のマリー」など懐かしい歌を皆で合唱し、暑さも吹き飛ばす楽しいひとときを過ごしました。

今月の志津南文庫

自分を知りたい君たちへ 養老孟子

作者の連載コラムを書籍化されたものです。読書の秋。読んでみたい本を見つけてください



- 乗りもの 小学館の図鑑 NEO
- 地図読み人になろう 山岡光治
- 街とその不確かな壁 村上春樹
- はじめてであう古事記 西田めい
- たまたま レナード・ムロディナウ
- ドンネルの男・北里柴三郎 山崎夫夫
- 疲れ取りごはん 関口絢子

他



目指せ長縄チャンピオン



草津市の第2回「なわとびチャンピオン大会」が6月21日(中学年の部)・28日(高学年の部)に行われ、志津南小学校(川岸哲也校長)から参加したチームが、高学年の部で1位・2位に入るなど好成績を残しました。

草津市の小学校を対象に、縄を回す人も入れて10人以上の参加チームを募集し、3分間に跳んだ「8の字跳び」の回数を競うもので、中学年の部に6チーム、高学年の部に8チームが参加しました。

気持ちを一つに円陣を組む高学年チーム



志津南小学校は高学年の部で、1位、2位、4位、中学年の部で6位など上位入賞を果たし、草津市教育委員会からトロフィーや賞状が贈られました。

高学年の部1位の「最強王者5の4」チームが390回を跳ぶなど、それぞれのチームが頑張りました。



初めて色鉛筆画にトライしました。細かい線で仕上げるのは大変ですが、多くの気づきを得られ心も安定していきます。出会いに感謝です。(つくしの会)



センターの説明を聞く三年生



志津南まちづくりセンターは7月11日、志津南小学校3学年の社会科の総合的な学習時間に、講師として3人の職員が参加しました。

6月14日には「公共施設について知る」学習で、3年生105人がセンターの説明を聞きました。

まちづくりセンター「どんなところ?」

1人は設定した目標回数を大きく超えました。力を合わせてチームをおくりたいと思います。

若草・岡本西 夏の「一斉清掃」町内美しく



が行なわれた事により、当日の作業は刈草集めを中心に活動することができました。

各町内会の皆様には、大変お忙しい中一斉清掃に参加協力していただき、まことにありがとうございました。

若草・岡本西地区夏の町内一斉清掃が7月21日行われ、全町で事前清掃を含め約650戸が参加協力しました。写真。

梅雨明けの晴天に恵まれ暑い日となりました。前日までに町内会役員や有志で事前下草刈り

うごぎいます。おかげで、町内の公共スペースが一層美しく整備され、住民の生活環境が向上したものと思います。

次回、秋の一斉清掃は10月20日を予定しています。ご協力、よろしく願います。

紫式部ゆかりの地めぐる



融神社で説明を聞く受講生

ターの見学に来館しました。今回はその続編として、児童が「志津南のよさ」のまとめの発表を行い、センター職員からは「まちづくりセンターでの仕事としたい」を伝えました。

児童たちは、地域の店を調べたり、話を聞いたことを

グループごとにまとめていました。学習の目的として、自分たちの住んでいるまちのすごさところを発見し、関心を持つことと愛情・志津南の一員としての自覚が養われていく事を実感しました。

志津南まちづくりセンターは8月7日、教養文化講座「史跡探訪」第3回を開催し、受講生26人が参加しました。

最初に、伊香立にある融神社を訪ねました。源氏物語の主人公、光源氏のモデルの一人とされている藤原融を祀る社です。次に奥比叡ドライブウェイに入り、横川中堂にある恵心堂へ。源氏物語五十四帖夢浮橋に書かれている「延暦寺横川の僧」のモデルと言われる源信僧都の旧跡です。延暦寺は琵琶湖八景の一つ

比叡の樹林に囲まれ、約800mの高地でもあり下界より4〜5℃低く、避暑地のような感じでした。琵琶湖が一望できる峰道レストランで昼食をとった後、東塔の根本中堂を訪れました。延暦寺の総本堂である根本中堂は、最澄が788年に創建したものです。現在10年がかりの大改修の最中ですが、今しか見られない工事の様子を内部より見ることができました。改修が終わった時にもう一度訪れてみたいものです。

比叡ドライブウェイを降り、最後に訪れたのが湖西にある大津市歴史博物館です。ここには紫式部や源氏物語の執筆場所と伝わる石山寺ゆかりの品々、その他にも大津の源氏物語ゆかりの地など、関連する資料の展示や映像が放映されていました。なかでも源氏物語絵巻ものは圧巻でした。

次回史跡探訪は9月25日、最終回です。源氏物語を執筆したとされる石山寺へ行きます。

盛りだくさんに健康チェック

志津南まちづくりセンターは「健康チェックデー」を一般公開講座として実施し、51人が参加しました。



近江草津徳洲会病院から体組成計を使った健康チェックと松山直樹理学療法士によるリハビリ相談、草津市役所「人とくらしのサポートセンター」から血管年齢測定と保健師黒川弘子さん、野入悠梨さんによる健康相談などが行われ

熱心に健康チェックを行う学級生たち

思い出の写真展

デジタル化

志津南まちづくりセンターは、志津南アンサンブルパワー(藤原忍代表)の協力を得て、「思い出の写真展」での展示内容を小冊子にまとめました。写真。多くの人々が関わってくださった数々の「思い出」をいつまでも色褪せないよう残し、これからの、地域の歴史や絆をつな



ぐ一步にするには、デジタル化しておくのが良いのではと考えたもので、まちづくりセンターのロビーに置いてあります。来館の折に、ぜひ手に取ってみてください。
「思い出の写真展」は、令和5年5月に昔の写真や、その当時の様子の資料提供を呼びかけ、令和6年3月に志津南まちづくりセンターで開催しました。その後、5月には、草津クレーホールで開催された「ふるさと草津70年史展」に出品展示し、好評を得ました。

れました。朝倉淑美さん、小寺かよさんによる自強術体験コーナーが設けられたほか、草津市社会福祉協議会の助成を受けて購入した体重計や身長計、握力計も登場しました。

サークル活動も体験できるよ

元気くらぶ満9年

追分南町内会「元気くらぶ」(隅野義次・三谷輝男・高田稔共同代表)は、6月24日で満9年を迎えました。

百歳体操に取り組み参加者



人権トーク第3講座

志津南学区人権推進委員会(森下ちひろ委員長)は次の要領で、人権まちづくりトーク推進研修会「第3講座」を開催します。多数のご参加をお待ちしています。

▽日時 9月21日(土)

10時~11時15分

▽場所 志津南まちづくりセンター大会議室

▽講師 草津市同和教育啓発講師団 杉江範昭氏

うにしたため、脳トレ問題に取り組んだり、折り紙に挑戦したり、川柳作品に見入る一般参加者もありました。

山田学区との交流を図って、急遽実施したメロン販売が大人気でした。

いきいき百歳体操

2015年6月24日に立ち上げ、開催総数432回を数え、参加人数も延べ9000人を超えました。参加回数400回を迎える方も多数います。また、最高齢93歳の方がおられます。最初の頃は、いきいき百歳体操のみでしたが、地域サロンを立ち上げ、食事会や日帰り旅行・観劇等を実施するなど和気あいあいと楽しい雰囲気です。

興味のある方はぜひ参加して下さい。

▽問い合わせ先

志津南まちづくりセンター

電話(5663)62006

「み袋引換券の期限お知らせお手元の「草津市指定のみ袋引換券」の有効期限は9月30日(月)までです。

10月1日(火)以降は、9

月上旬から順次配布される引換券のみが有効です。期限を過ぎた引換券は使用できませんのでご注意ください。

パソコンの駅
▽パソコンについての相談
▽9月25日(水)

資源回収

□毎月第2・4日曜日

若草・岡本西町内会

□毎月第2・4土曜日

かがやきの丘町内会

□毎月第1・3土曜日

フォレストロープ子ども会

□毎月第2日曜日

向山子ども会

※回収品は古新聞・古雑誌
段ボール・ウエス・雑誌

10月25日(金)

13時~16時

▽時間の予約をお願いします。



「安心のバトン」のご案内

の病院、服用薬、緊急連絡先などを記した用紙を入れた円筒形のケースで、冷蔵庫に保管しておきます。
近日中に、申し込みなどを記載した案内資料と申し込み書をお配りします。

女性ワークショップのご案内

昨年度再開した「安心のバトン」の配布を本年度も行います。「安心のバトン」は、高齢者等が急病などで倒れた際、駆けつけた救急隊員等が素早く対応できるように、持病やかかりつけ

女性同士の交流のきっかけとなる場として、「ワークショップ(自強術体験)」を10月12日にまちづくりセンターで開催します。

この事業は、草津市社協のつながりサポート事業の一環として行うものです。

詳細は町内回覧及び掲示でご案内中です。定員制となりますが、女性の皆さんの参加をお待ちしています。



安心のバトンと冷蔵庫貼付用マグネットケース